

# バイタルサイン取得、基礎から iPad用アプリ配信 —ファルメディコ—



狭間研至社長

を基礎から学べるiPad用アプリケーションの配信を開始した。地域医療の基盤整備で中心的な役割が期待される薬剤師や医療従事者を対象に利用を促す。

アプリの名称は「バイタルサインHD」。薬剤師教育をフィールドワークとする外科医の狭間研至氏（ファルメディコ社長）が行っている「バイタルサイン講習会」をもとに、バイタルサインの基礎理論から実際の手法まで動画やイラストで分かりやすくまとめた。人体イラストをタッチ

するだけでその部位の聴診音が聴取できるアプリケーション「タッチde聴診」も同梱。このアプリひとつで地域医療への参加がスムーズになることを想定している。

「薬学生や医学生・看護学生など、バイタルサインの活用を必要とする多くの有資格者がポイントを理解しやすいようまとめている。基礎から学びたい、もう一度知識や技術を整理したいという方に利用してもらいたい」（同社）。

大阪府下でハザマ薬局を7店舗展開するファルメディコ（大阪市）はこのほど、バイタルサイン

今後同社では医療・教育分野における様々なメソッドやスキルのアプリケーション開発を事業として展開。コンテンツについては社内外問わず広く受け入れていく方針。